

「朝の読書」が始まりました。

目的は、朝の静かな時間に一斉に読書をすることで、読書の楽しみを味わい、読書の習慣を身につけること。当然、昨今叫ばれている読書離れを解消する一助となって欲しいのは言うまでもありませんが、かく言う私も、読書する習慣からは随分離れていました。

幸運なことに、あるとき、ある本との出会いで、離れていた読書が不思議と自分の側に来ました。人との出会いと同じように、本との出会いも大切であることを教えてくれる、そんな本でした。きっとこれからの皆さんも、人生の大きなターニングポイントとなるような人や本との出会いを沢山されると思います。どうかこの機会に、あなた方にとってかけがえのない1冊と出会えるよう、この「朝の読書」を大切にしてください。

素敵なお本を読むと、食事でお腹が満ち足りるように、心が豊かになります。適度な食事を摂ることが身体に必要なように、もし読書の機会に恵まれなければ、限られたものの見方や考え方ができなくなりがねません。ネットやウェブで瞬時に多様な情報を手に入れることもできますが、一つのまとまった塊として書籍に向き合うのとでは、求められる集中力が自ずと違います。凄い人や本と出会うとエネルギーが要るのは、そういうわけです。

皆さんの周りには、心を豊かにするたくさんの本が出会いを待っています。

自分で買って読むもよし、本校の図書室や最寄りの図書館で借りるもよし、友達の紹介本を輪読するもよし、等です。皆さんにとって思い出に残る本との出会いを願っています。